

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を複数の場所に掲示して、全職員が、共有することは出来ているが、見直す機会が少ない。	今できている理念に満足するだけでなく、現状に合った理念を話し合うことで、全職員が、理解し共有することができる。	定期的に、理念について話し合いの場をもち、見直しや検討を行う事で、現状に合った理念を共有する。	12ヶ月
2	35	定期的な防災訓練を行っており、近隣の方への協力体制も呼び掛けているが実際の訓練に参加していただくことができていない。	館内の合同避難訓練に、近隣住民や消防署にも参加していただき、地域との協力体制を、今以上に強化できる。	運営推進会議等を利用し、協力の呼びかけを行っていくことで、館内の合同訓練に、近隣住民や消防署にも参加していただく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。